

一之宮の古代を訪ねて

山下上 山腰進

宮歴史クラブ教養講座が10月5日に「宿禰の道」研修として、また13日には一之宮地区内の文化遺産めぐる「わが町文化遺産巡り」が行われました。



下之保にある「高沢山日龍峰寺」の前で、龍を退治したという伝説が残っている

きつと大切な道として使われ、時には多くの人々が通っていたのでしよう。次に、両面宿禰討伐を願って八幡神をまつり武運を祈ったといわれる山之口の位山八幡宮、上呂の久津八幡宮や金山の中津原八幡宮、そして、下呂の森八幡宮等を見ってきました。また、最南端は宿禰の最前線だったといわれる関市の曉堂寺まで行ってきました。

宮村教育委員会発行の「位山匠の道とヒダの古代」によると、日本書紀に、ヒダの両面宿禰を仁徳天皇が武振熊命(たけふるくまのみこと)に討伐させたこと記されています。両面宿禰は2つの顔と4本の手を持つ怪人として描かれています。飛騨や美濃の伝説では、龍や悪神を退治した英雄として伝えられています。位山でも、七難(ひちな)という悪神を退治したと伝えられています。

宿禰はヤマト王朝の時代、飛騨から美濃にかけては北陸・東北の夷(えびす)、蝦夷(えぞ)の前線で、ヤマトと対峙する集団ではなかったかと考えられます。また、夷は「ひな」とも読み、ヒダの語源という説も述べられています。私自身、両面宿禰は飛騨の話で、丹生川の両面宿禰の像があるくらいにしか知らなかったのですが、当時飛騨を代表する人物で、強大な力をもっていたこと、それが伝説となって引き継がれていることの重みを感じてきた研修でした。

市社教芸能祭、一之宮からはオカリナクラブ出演

第24回高山市地区社教芸能祭が、各地区社教等から26団体が出て開催されます。合唱や踊り、演奏など多彩な内容です。当地区からは今年はおカリナクラブが出演します(11時ころ出演)。

日時:11月16日(日)午前10時～午後3時30分
会場:高山市民文化会館

一之宮商工会杯ソフトミニバレーボール大会

商工会青年部とソフトミニバレー同好会が主催するソフトミニバレーボール大会が次の通り開催されます。

1チーム4名～6名で、男性・女性問わず混合チームでもOKです(家族チーム可)。

お申込みは高山西商工会で受け付けます(受付期限は11月10日)。お申込み、詳しいことは高山西商工会(電話53-3112、FAX53-3129)まで

日時:11月30日(日)午後1時～
会場:宮小学校体育館
参加料:2,000円



編集後記 位山交流館へ久しぶりに行きました。石器をはじめ、昔の貴重な民俗資料もあり、見学されると昔の先祖の生活に触れることができます。晩秋を迎え紅葉もさみしくなりました。季節の変わり目、風邪などひかぬよう冬支度をしたいものです。

宮小・中学校PTA合同講演会

インターネットや携帯電話・スマートフォンの利便性を生かしつつ、危険性を理解し、よりよい利用方法、親子の話し合いやルール作りのために役に立つ講演会です。保護者だけでなく、一般の方にも参加していただきたいと思ひます。

日時:平成26年11月14日(金)午後7時30分～8時45分
会場:一之宮公民館
講師:中谷和彦氏(下呂市立尾崎小教諭)

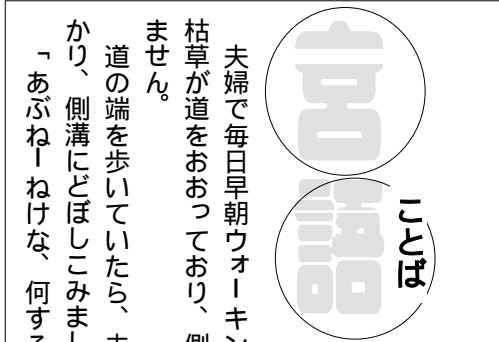
リフォーム製品フェア

リフォーム製品フェアは粗大ごみとして出された家具の中から、まだ使用できるものを清掃・修理し、格安値段で提供するものです。

同時に小型家電回収を行います(午後3時まで)
テレビ、冷蔵庫、洗濯機など家電リサイクル法対象製品は対象外です。
日時:11月3日(月)午前9時～午後1時
会場:一之宮公民館

さわやかウォーキング・収穫祭

高山本線開通80周年を記念したさわやかウォーキング及び収穫祭が開催されます。当日は会場において、地元野菜を使用した汁の試食や餅つき、地元野菜の販売等があります。
日時:11月8日(土)午前10時～
会場:臥龍公園



・どぼしこむ

夫婦で毎日早朝ウォーキングをしています。枯草が道をおおっており、側溝やあぜがわかりません。

とにどぼしこませたんやろー!」頭にきて自分も夫を押しました。「やくとなんかでないさ、あやまちやにけ、おそがい女やー!」毎日夫婦でウォーキングをしている割には、仲が悪いんでしょうか。おそがい会話です。このあとのことが気にかかります。「どぼしこむ」とは落ちること。昔は酒飲みが酔っぱらって、夜道の帰り、肥桶にどぼしこんだという話を思い出しました。みなさんも気を付けて・・・。

図書館だより

今月の特集 「はこぶ」絵本

人やモノなど、さまざまなものをはこぶ乗り物の絵本を紹介します。

はたらく車や電車に興味を持ち始める3～4歳児でも手に取りやすい内容の絵本を集めました。親子で楽しんでみてはいかがでしょう。



お知らせ 他の方館からの配送資料300点が入りました。

おはなし会のご案内

毎月第3土曜日はおはなし会の日
今月は、11月15日(土)午前10時30分

絵本や紙芝居の読み聞かせのあと、簡単な折り紙を作ります。お気軽にご参加ください。

予告

毎年恒例のおはなし会スペシャルが今年も行われます。
日時:12月6日(土)午後1時～2時
場所:一之宮公民館 和室
くわしい内容については、館内のポスターをご覧ください。

公民館から

展示コーナー

生涯学習講師作品展(12月迄)

11月の公民館定休日

4日(火) 10日(月) 24日(月)
25日(火)

11月の位山交流館定休日

4日(火) 10日(月) 17日(月)
25日(火)

一之宮町の人口情勢

Table with population statistics for Ichino Miyama town, including age groups and gender counts.

10月1日現在・単位:人

Calendar table for November 2014, showing dates and events such as 'Ichino Miyama Cultural Festival' and 'Town Meeting'.

つぶやき

先日仕事関係の飲み会同窓会の話題になり、私が幹事をした地元(宮)の同窓会はクラスの4分の3が出席したと話したところ、出席率がいいなと感心された。私の時代も宮の同級生は保育園から中学校まで1クラス同じメンバーで12年間過ごし、お互いの良いところ悪いところも知っている。まさに同じ釜の飯を食べた仲間だ。高校・短大時代の友人と今も連絡を取っている者もいるが、一生つき合っていくのは宮の(地元)の友人なのかもしれない。今は仕事や子育てなど忙しくてなかなか集まることも難しいけど、もう少し歳をとって落ち着いたら気の合う数人で旅行に行きたい。修学旅行以来の同級生との旅行に。(めがね君)

まち協の活動紹介!!

女性委員会発! 町内会自主行事

健康福祉部女性委員会で取り組んでいる女性による自主事業。今回は10月に行われた2つの行事を紹介します。

あららぎ湖ウォーキング 女性委員会・東地区では、10月18日(土)にあららぎ湖ウォーキングを実施。東地区理事さんのご主人、谷下保さんは日本山岳ガイド協会公認山岳ガイドなのです。

心強いガイドさんの案内で、入念な準備体操の後、位山登山道を政板のミズナラ目指して登り始めました。このミズナラは、日本で9番目の大木だそうです。



40分ほどで到着。笠ヶ岳がきれいに見えました。帰る道すがら、鹿と遭遇しました。展望デッキまで足を伸ばし、始まりかけた紅葉を楽しみました。お昼はモンデウスの美味しいお弁当に舌鼓。もうちょっと歩きたかった人、エラかった人と様々でしたが、晴天に恵まれ、快適なウォーキングができました。

グラウンドゴルフクラブ 10月19日に山下地区では、一之宮グラウンドゴルフクラブのメンバーのご指導のもと、グラウンドゴルフを体験しました。



参加者は8人。4人ずつのグループに分かれて、ゲームスタートです。全くの初心者からクラブのベテランさんまで、腕前は様々でしたが、汗ばむくらいの晴天に恵まれ、ボールの行く手に一喜一憂の喚声を上げながら、あっという間に2ラウンド終了しました。

その後はクラブハウスで、スコアに応じて、賞品の授与。お茶とお菓子もいただき、心身ともにリフレッシュさせていただきました。

(広報委員:山腰葉子)



# 身近な郷土資料に触れよう



古田民子さんの「あさ子の記憶」の紙芝居を本人から語ってもらう参加者

地域の文化遺産に触れ、歴史を学んで地域への愛着をより深めよう  
つと、第4回となる  
「わが町文化遺産巡り」

が10月13日に開催されました。  
この日は台風19号の影響が心配  
され、参加者は25人と、昨年のほ  
ぼ三分の一でしたが、小雨交じり

の天気の中、予定通り行なわれま  
した。  
今年は身近にある文化財を見て  
歩こうと企画され、飛騨位山文化  
交流館の民俗資料見学と山腰曠  
さん宅での日本画鑑賞、新家直樹さ  
ん宅での石器観察という行程で行  
われました。  
民俗資料の展示室では一之宮の  
古代から現代までの歴史資料を見  
ました。その後図書館で、古田民  
子さんが作った昭和初期頃の一之  
宮の暮らしを描いた紙芝居を古田  
さん自身のお話で鑑賞し、当時は  
振り返りながら懐かしんでいる参  
加者もいました。  
山腰さんの家では山腰さんの描  
いた70点ほどの日本画や水墨画な  
どを鑑賞しました。  
「ゆうあいひろば」で高山線開  
通を記念して植えられた桜を見た  
後、新家さんの家では、そこで保  
存されている一之宮最古の石器を  
見て、縄文時代の集落の跡につい  
て説明を受けました。  
解散後は希望者で、「中」に寄っ  
て昼食をとりました。

# 一之宮まち協だより

第6号

平成26年11月1日

一之宮町  
まちづくり協議会  
広報委員会

高山市一之宮町3087  
電話 53-2424

## 宮景

### コケ山

一之宮町には、市内でも珍しいコケ山があるのをご存知でしょうか。臥龍桜の北側にあるエリアの山林は、昔からマツタケを中心とするコケがたくさん生えるということで、毎年秋にはコケを採る権利が入札で決まります。

この入札の加減というのが難しいらしく、どれくらいのコケが取れそうかをいろいろな条件から判断し、損をしない程度に、しかもほかの人よりちょっとでも高く入札しないと、権利を得ることができません。コケを採るのが趣味の方は、昨年のコケの出具合や、今年の気象状況を考えて、今年はどれくらいとれそうかを予想して入札に臨まなければなりません。ダメだろうと安く入札したら豊作だったり、途中で気候条件が悪くなってほとんど取れなかったりと、自然相手なのでギャンブル的な要素も持っています。

マツタケを口にする自体あまりありませんが、山中を自分の足で探して歩き、もしマツタケを見つけたら・・・

その感動はきっととっても大きなものでしょう。そして自分で採ったマツタケは、それは美味しく薫り高いことでしょう。

皆さんも来年の秋口には、夢を買うつもりで入札に参加してみてくださいはいかがでしょうか。(広報委員：中島照雅)



今年のコケ山入札で入った山でのマツタケです。場所は値段も・・・秘密です。



木を切り倒す手ごたえを感じる子どもたち

**サタデイサークルが再開  
ふるさと体験では間伐体験**  
卓球を除いて、8・9月休講していたサタデイサークルが10月11日から再開しました。このうち「ふるさと探検」では間伐体験を行いました。  
体験した山は、高山市が東京都千代田区とCO2の削減協定を結んでいる奥地内にある「千代田の森」で、一之宮林業グループの指導を受けて行いました。  
参加した20人はグループの指導者から、間伐の説明を受けた後、間伐する木の選び方と伐採の方法について学びました。  
慣れない手つきでのこぎりを使った子どもたちは、8本の松を順番に切り、木が倒れるたびに歓声を上げていました。その後、伐採した木は細かく切って子どもたちが持ち帰りました。

宮小学校4年生は、10月10日に総合学習の時間を使って車いす体験を行いました。  
事前に9月には車いすを利用してみえる下呂市の北村祐次さんから話を聞いたほか、10月には体育館で社会福祉協議会一之宮支部の職員からの指導を受けて事前体験も行いました。  
この日は社会福祉協議会一之宮支部から車いす6台を借りて、一之宮支所と位山交流館、それに公民館の3か所で体験しました。  
子どもたちは実際に外で体験するのは初めてで、車いすに乗ること、普段の生活からは気が付かない、不向き、怖さ、人の気持ちなどたくさんことに気が付いたようでした。  
**アセアンの子達と交流  
2泊3日のホームステイ**  
国が行っているアセアン加盟国



トイレも車いす。苦勞を身をもって体験

**宮小4年生が車いす体験  
普段気が付かないと学ぶ**

中学生招聘交流事業の一環として今年もインドネシアからの中学生男子3名・女子3名の計6名が、町内の中学生のいる家庭で暮らすホームステイ体験を行いました。  
10月23日には宮中学校で宮中生徒との交流会が開かれ、宮小学校と宮保育園でも子どもたちとの交流が行われました。  
今年のホームステイは、24日から26日の2泊3日で行われ、ツリークライミングや宮川の川原での芋焼きパーティーそして魚採りなど行って、日本の生活や自然に触れられました。  
インドネシアの子どもたちとの会話には英語が使われ、ホームステイ先の親たちは苦労しましたが宮中の子どもたちが大変良く助けてくれました。  
帰りの際のインドネシアの子どもたちの笑顔が印象的でした。



川原で焼き芋を楽しむ子どもたち

**親子でそば打ち体験  
女性委員会が食育活動**  
親子を対象にしたそばづくり体験が10月25日に公民館で行われま

宮小中音楽交流会が10月27日に宮中学校で行われました。宮小中が互いに連携しあい、音楽を通してお互いの良さを認め合い、次のなかになかつかみかず、出来上がったそばもまちまちでしたが、それでも自分たちで打ったそばは格別で、指導者にゆでてもらっておいしそうに試食していました。  
**宮小中学校音楽交流会  
演奏後感想も相互発表**



体育館に響き渡る小学生の合唱

参加したお母さん達はほとんどが初めてで、子どもたちと一緒に楽しみながらそば粉を混ぜ、こねて延ばして細く切るまでを体験しました。  
参加したお母さん達はほとんどが初めてで、子どもたちと一緒に楽しみながらそば粉を混ぜ、こねて延ばして細く切るまでを体験しました。  
そばを切る表情は真剣そのものでした

学年へのステップのヒントを見つけてさせることが目的。  
小学校3年生と4年生は合同で「イズニーソング」などの曲を合唱と楽器で演奏し、中学生は3年生と全校生徒が合唱を披露しました。宮保育園の園児や保護者などの地域の人も会場を訪れ、宮中学校体育館に響く元気な歌声を聴いていました。  
交流会では、それぞれの曲を聞いた後で、感じたことを発表し合う感想交流も行われました。  
小学校3・4年生は10月30日に高山市文化会館で開かれた「高山市小学校音楽会」に参加しました。また中学校の全学年の生徒は、11月7日に同じ会場で「高山市中学校音楽会」に参加します。  
お聞きになりたい方は、中学校にお問い合わせ下さい